

思い出写真館

「出張授業」

株式会社 開倫塾

取締役社長 林明夫

1. この写真は、公益社団法人経済同友会の学校と経営者の交流活動として、会員の皆様とともに2010年7月15日に東京都八王子市立元八王子中学校に出張授業に行ったときの記念写真です。

この日は、「働くことの意義」「働く上での心構え」「社会で必要とされる資質」「中学生として努力すべきこと」を、「社会人としての人生観」「社会で必要とされる資質、能力」「望ましい職業観」などに基づいて、中学3年生に60分間お話するようにと予め学校から依頼があり、6名の会員の皆様とともに出張授業に出掛けました。

2. 出張授業ではどのように授業をするのかといえば、授業の仕方は自由なので、出張授業に行ってもよいと登録なさっている経済同友会の会員の皆様は、自分なりのやり方を工夫しているようです。

私は、学校から与えられたテーマに沿って、簡単なレジュメをつくり、できるだけわかりやすく、また、具体的にお話をするようにしています。

3. やりがいはあります。私は、北関東の栃木・群馬・茨城で60余りの学習塾を経営し、手術用縫合針製造のマニー株式会社で昨年まで6年間社外取締役をつとめさせて頂いた者ですが、栃木県の社会教育委員や福島市の有朋学園という高等学校の理事長もしていますので、学校の不足するところをいくらか知っています。会員の皆様とともに学校で一人の出張授業を行うことは、学校で不足するところを補うという意味で極めて意義深いことと考えています。

また、生徒や先生方から数多くの質問や意見を頂くことも多く、いっしょに出張授業に手掛けた会員や事務局の皆様とも親しくなれ、とても素晴らしい活動だと思います。

4. 北城格太郎元代表幹事が始められたこの事業は、会員をはじめ事務局や各地の学校や教育委員会の協力で随分軌道に乗ってきました。学校や教育委員会からの派遣要請も増えてきましたので、より多くの経済同友会の会員の皆様が参加なさって下さればもっと活発になると思います。

私が所属する栃木県経済同友会では大学や短大、大学院に、また、群馬経済同友会では中学校や高校に、会員を講師として派遣しています。全国の経済同友会でも同じような活動をしているところが多いと思いますので、年に一回ぐらいは、全国規模での情報交換会などができれば素晴らしいなと夢見ております。

2011年5月22日記